



地球のいのちを守るため 多様な環境活動をこれからも。

第4回「生物多様性 日本アワード」の授賞式を開催。

10月20日、公益財団法人イオン環境財団は第4回「生物多様性 日本アワード」の授賞式を開催しました。本アワードは日本国内の団体・個人による生物多様性の保全と持続可能な利用に貢献する取り組みを顕彰するもので、国際賞である「生物多様性 みどり賞」と交互に隔年で実施しています。本年は、ご応募いただいた126件のうち5つのプロジェクトを優秀賞に、さらにそのなかから、一般社団法人エゾシカ協会による「エゾシカの先進的な資源的活用促進事業」をグランプリとして顕彰。当日は、受賞5団体による活動紹介が行われました。この受賞をきっかけに、環境問題の解決に向けたさらなる活躍が期待されます。イオンはこれからも、生物多様性の保全に取り組む皆さまとともに、人と自然が共存する未来の実現に貢献してまいります。



グランプリを受賞した一般社団法人エゾシカ協会

【受賞団体】



株式会社伊藤園
「お茶で琵琶湖を美しく・お茶で日本を美しく」プロジェクトを通じた生物多様性保全の取り組み



一般社団法人エゾシカ協会
エゾシカの先進的な資源的活用促進事業



九州の川の応援団(九州大学鳥台研究室)
水辺環境の保全・再生の実践と地域活性化



特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
市民力を結集してトブ川を多様な生き物がすむ「ふるさとの川」に再生・復活



気仙沼市立大谷中学校
大谷ハチドリ計画
(Ohya Hummingbird Project)